

USEN レジ



USENレジ操作マニュアル

ASPIT連携設定

ver.1.0.0

1. 連携概要

2. 連携設定

3. 各種マッピング (CSV操作編)

1-1. ASPIT連携について	04
1-2.業務フロー（新規・増店時の依頼）	05
1-3.業務フロー（設定変更）	06
1-4.依頼方法 新規依頼メールテンプレート	07
1-5.依頼方法 設定変更メールテンプレート	07
2-1. 初期連携設定画面説明	09
2-2. 店舗連携設定画面説明	10
2-3. 共通設定	11
2-4. 客層マッピング設定	12
2-5.値割引明細マッピング設定	13
2-6.支払明細マッピング設定	14
2-7.支払明細マッピングデフォルト値	15
2-8.客層マッピングデフォルト値	16
2-9.値割引明細マッピングデフォルト値	16
3-1.CSVデータダウンロード	18
3-2.CSVデータアップロード	19
3-3.CSVをExcelで開く際の注意点	20
お問い合わせ	21

1. 連携概要

1-1. ASPIT連携について

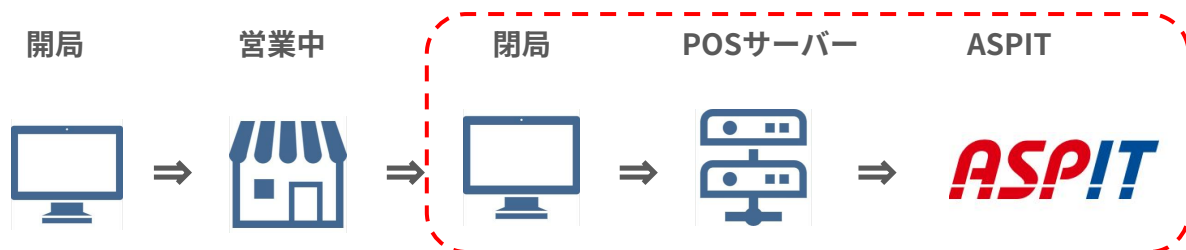


連携内容詳細

本連携は、USENレジで管理されている売上精算情報をASPITに自動連携し、店舗ごとの営業日データを統合管理することを目的としています。

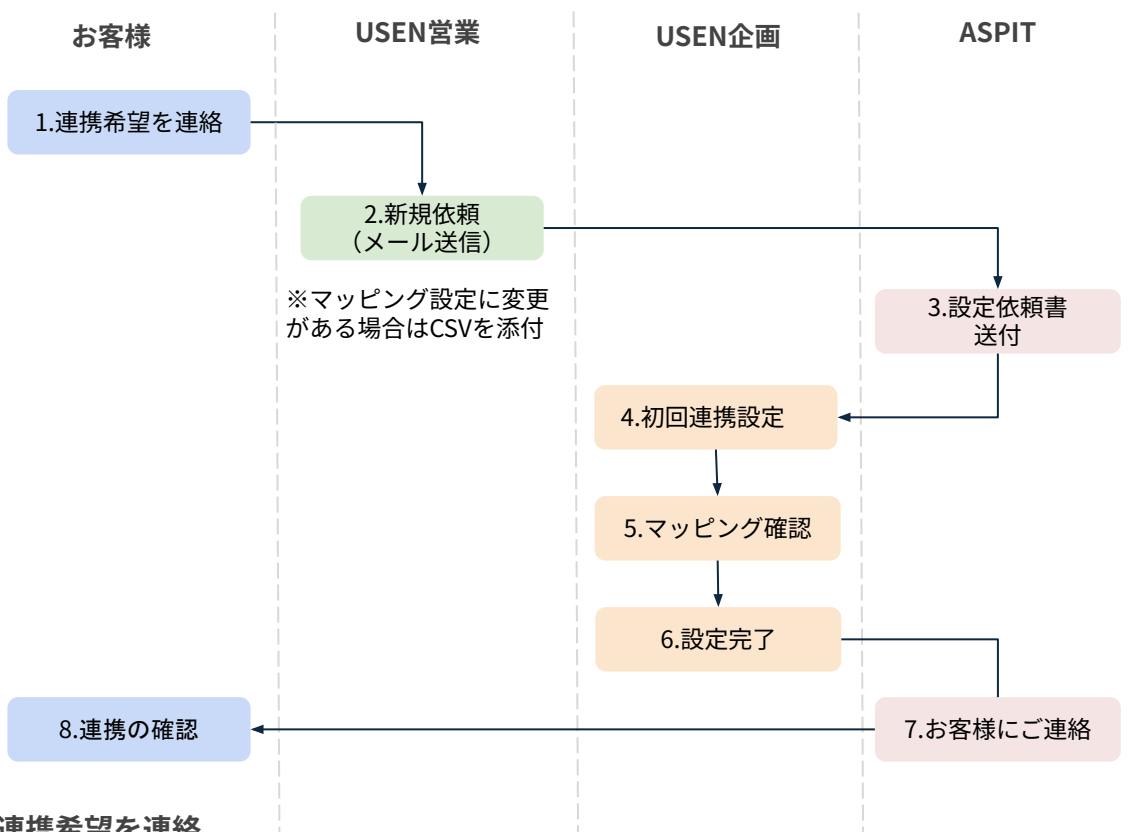
	連携データAPI項目
1	日計データ
2	メニュー別
3	時間別メニュー
4	時間別
5	値引明細
6	支払明細
7	客層売上
8	取消レシートヘッダ
9	取消レシート明細

連携データ送信タイミング



※閉局のタイミングで連携されます。
オフラインの場合は一時的に連携されませんが、復旧後に自動で反映されます。

1-2.業務フロー 新規・増店時の依頼



1. 連携希望を連絡

お客様からUSEN営業側へ企業コード、対象店舗、希望反映日をお伝えしていただきます。

2. 新規依頼

USEN営業からASPIT様へ新規依頼をメールにてご連絡します。（依頼内容はP7参照）

送付先：TO:aspit-cs.ml@f-aspit.com,CC:aspit-eigyو.ml@f-aspit.com

※新規連携依頼時のマッピング情報はデフォルト値にて連携設定を行います。
設定内容に変更がある場合は、USENレジ分析の外部連携>「ASPIT」より、マッピングの項目を変更を行い、変更後にダウンロードしたCSVをASPIT様へメールに添付し送付をお願いします。
(CSV操作編参照：P18～)

3. 設定依頼書送付

設定作業期間は店舗数により異なり、通常は3～5営業日程度を想定しています。

なお、連携店舗が多い場合は、最大で1週間ほど要する場合があります。

4. 初回連携設定

USEN企画側に初回連携設定を行います。

5. マッピング設定確認

マッピング設定について確認を行います。

6. 設定完了報告

USEN企画から連携およびマッピングの確認が完了したことをASPIT様へご連絡いたします。

7. お客様へご連絡

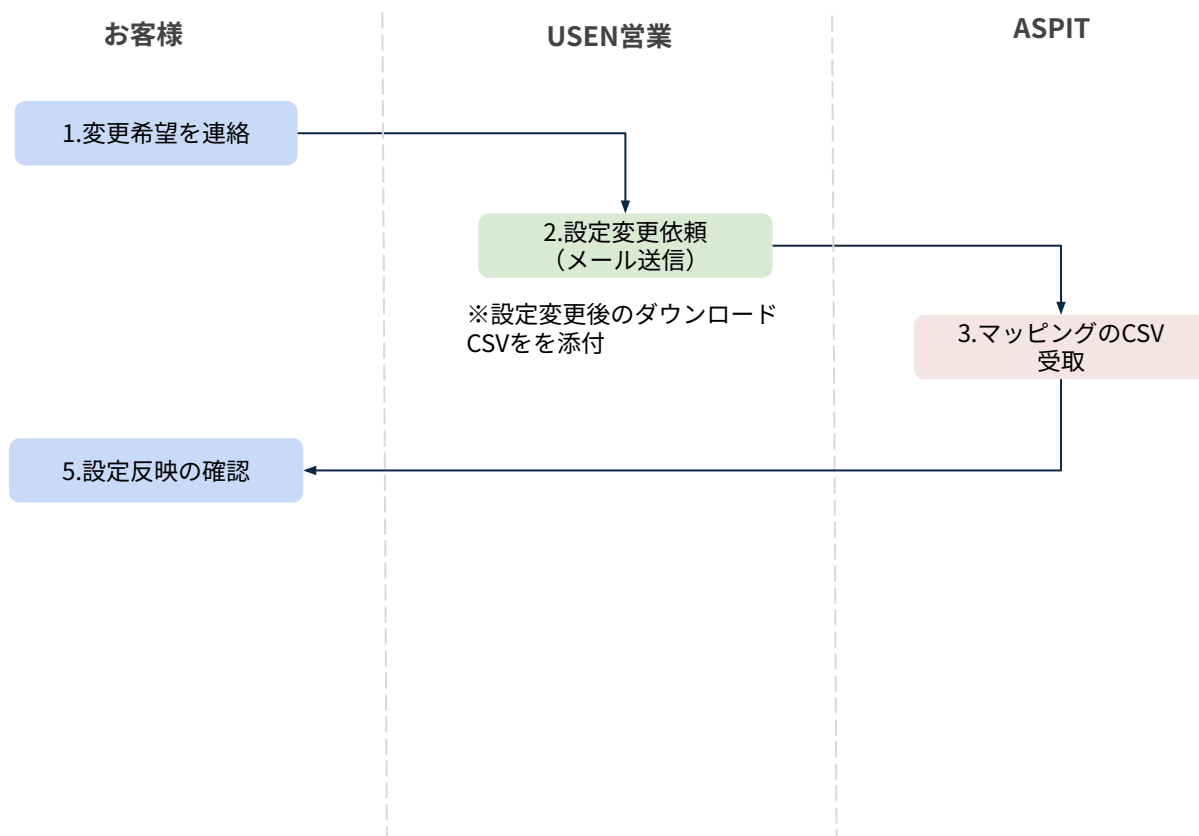
アスピットよりお客様へ設定が完了したことをご連絡します。

8. 連携の確認

お客様にて問題なくデータが連携されていることを確認します。

1-3.業務フロー 設定変更

※対象:支払科目種 /値割引/客層



1.変更希望を連絡

お客様からUSEN営業側へ企業コード、対象店舗、希望反映日をお伝えしていただきます。

2.USENレジ設定変更依頼

USENレジ分析の外部連携>「ASPIT」より、マッピングの項目を変更を行い、変更後にダウンロードしたCSVをASPIT様へ依頼メールに添付して送付します。

送付先：TO:aspit-cs.ml@f-aspit.com,CC:aspit-eigy.ml@f-aspit.com

※マッピング項目の変更およびCSVダウンロード方法はP16以降を参照ください

3.マッピングのCSVを受取

変更されたマッピングシート（CSV）を受取後、お客様へご連絡します。

4.設定反映の確認

反映内容が依頼通りに表示であることをご確認いただきます。

1-4. 依頼方法 新規/増店依頼テンプレート

送付先：To：aspit-cs.ml@f-aspit.com CC：aspit-eigyو.ml@f-aspit.com

件名 【USENPOS連携依頼】株式会社〇〇様

本文 株式会社アスピット
カスタマーサクセスご担当者様

いつもお世話になっております。USENの〇〇です。
連携希望のお客様情報をお送りいたします。

- ・企業名：株式会社〇〇
- ・店舗名：〇〇店
- ・連携開始希望日:〇月〇日
- ・連携POS：USENレジ
- ・備考

ご対応のほどよろしくお願いいたします。

添付情報：CSVダウンロードデータ（デフォルト値より設定変更がある場合のみ）

1-5. 依頼方法 設定変更依頼テンプレート

送付先：To：aspit-cs.ml@f-aspit.com CC：aspit-eigyو.ml@f-aspit.com

件名 【USENPOS連携依頼】株式会社〇〇様

本文 株式会社アスピット
カスタマーサクセスご担当者様

いつもお世話になっております。USENの〇〇です。
設定変更連携希望のお客様情報をお送りいたします。

- ・企業名：株式会社〇〇
- ・店舗名：〇〇店
- ・設定変更日:〇月〇日
- ・連携POS：USENレジ
- ・備考

ご対応のほどよろしくお願いいたします。

添付情報：変更したCSVダウンロードデータ

注意事項

- ①:店舗名
連携開始時に同じ企業で複数ある場合は、全店舗分のご記入をお願いいたします。
- ②:連携希望日
連携希望日については、3~5営業日の期間をもってご依頼お願いします。
連携店舗が多い場合は、最大で1週間ほど要する場合があります。
- ③備考
設定変更の場合は、変更箇所詳細についてご記載ください。

2. 連携設定

2. 連携設定

2-1.初回データ連携設定画面

初期画面

画面左側のメニューから「設定＞外部連携設定＞ASPIT」を選択してください。



連携開始

サーバー名、ログインID、パスワードを入力の上「連携開始」ボタンを押してください。



注意事項

ASPITより発行されるPOS設定依頼書に「サーバー名」、「ログインID」、「パスワード」が記載されています。すでに連携されている場合は、「連携開始」画面は表示されません。

2-2.店舗連携設定画面説明

初回連携開始時から連携画面に遷移した場合、店舗が表示されます。
※店舗名が合致していることを確認してください。

①売上データを連携を行う企業について、ASPITの「自社コード」をASPIT店舗コードへ入力してください。

例) 12345678 (※最大数値桁数：8桁)

②ASPITの店舗コードを入力してください。

例) 1234 (※最小1桁、最大4桁)

③「連携開始日」を本日以降を選択してください。


④「連携終了日」を未来日で選択してください。

⑤ASPIT店舗コード、連携開始日、連携終了日を入力後、連携状態の「連携済」を選択してください。



上記設定後に「登録ボタン」をクリックしてください。

連携解除

⑥連携を解除する場合は  「連携解除」ボタンを押下してください。
連携解除され、連携開始画面へ戻ります。

2-3. 共通設定

任意で設定可能な自社親カテゴリコード、自社子カテゴリコード、自社商品コードの登録情報が連携できます。SELFORDER管理画面より設定をお願いします。

共通設定 ×

商品の連携にPOS「自社商品コード」を使用 使用する 使用しない
※「自社商品コード」一覧は「汎用検索（商品マスタ）」からダウンロードいただけます。

商品カテゴリの連携にPOS「自社商品カテゴリコード」を使用 使用する 使用しない

キャンセル
OK

▼POSレジ SELFORDER管理>商品登録内での設定

- 商品の連携に「自社商品コード」を使うをオンにする場合、商品登録情報の**自社商品コード**が連携されます
- 商品カテゴリの連携にPOS「自社カテゴリコード」をオンにする場合、**自社親カテゴリコード**、**自社子カテゴリコード**が連携されます。

自社商品コード一覧は、設定>汎用検索データの「商品マスタ」からダウンロードできます

出力データ
商品マスタ

出力項目

- 出力項目
- 企業コード
- 店舗コード
- 商品コード

↓ CSVダウンロード

注意事項

ASPITの「レシピ管理機能」をご利用する場合には、**自社商品コード**、**自社親カテゴリコード**、**自社子カテゴリコード**の設定が必要になります。
 企業単位で自社商品およびカテゴリコードを統一しておく必要があります。

2-4.客層マッピング設定

初回連携開始時から連携画面に遷移した場合、店舗が表示されます。
※店舗名が合致していることを確認してください。

客層設定

店舗の客層の設定アイコンから遷移してください。

ASPLIT連携

12345678 売上データ連携を行う店舗のASPLIT店舗コードを登録してください。

店舗情報	ASPLIT店舗コード	連携開始日	連携終了日	連携状態	客層設定
000:企業管理店舗	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="radio"/> 未連携 <input type="radio"/> 連携済	<input type="button" value="設定"/>
001:居酒屋データ分析 自黒本店	9012	2025/11/01	2025/11/14	<input type="radio"/> 未連携 <input checked="" type="radio"/> 連携済	<input type="button" value="設定"/>

ASPLIT連携

客層設定 0001:居酒屋データ分析 自黒本店

※ASPLIT客層コードは最大9桁マッピング可能です。※マッピングされていない客層種別・選択項目は連携されません。

ASPLIT客層コード	客層種別	選択項目名
<input type="text" value="1"/>	集客	広告、チラシ
<input type="text" value="2"/>	集客	WEB広告
<input type="text" value="3"/>	集客	SNS
<input type="text" value="4"/>	集客	割引、クーポン
<input type="text" value="5"/>	集客	紹介
<input type="text" value="6"/>	集客	口コミ
<input type="text" value="7"/>	集客	その他

「自動振り分け」をクリックし、アスピット客層コードの付番を行い設定ができます
また、セレクトボックスより番号を選択し、設定ができます。

上記設定後に「登録ボタン」をクリックしてください。

注意事項

USENレジPOS管理画面の店舗管理より設定されている情報が表示されます。
設定を行われていない場合は、マッピング情報画面に各項目の名称等が表示されません。

- ・客層
- ・値割明細
- ・支払明細

2-5. 値割引明細マッピング設定

連携設定画面で店舗共通マッピングを行うと、SELFORDER管理画面の商品登録情報が連携されます。

店舗共通マッピング

値引明細 > 支払明細 >

値引明細設定

※アスピットで設定されているコードとUSENレジの設定情報を紐づけを行います。

ASPIT連携

値引明細

自動振り分け

ASPIT値引内訳

ASPIT値引内訳	種別	店舗情報表示名	値割引額
1	値引	UberEatsプロモーション	¥0
1	値引	クーポン値引	¥0
1	値引	単品値引(手入力)	¥0
1	値引	全体値引(手入力)	¥0
1	値引	500円値引き	¥500
1	値引	商品単体値引き300円	¥300
1	値引	カテゴリー値引き	¥1000
1	値引	100円値引き	¥100
1	値引	200円値引き	¥200
1	値引	300円値引き	¥300
1	値引	400円値引き	¥400
1	値引	600円値引き	¥600
1	値引	700円値引き	¥700
1	値引	800円値引き	¥800

※アスピット値引コードは最大14個マッピング可能です。※マッピングされていない値割引は「その他値引」として合算されて連携します。

アスピットに既にコードがある場合

アスピットで設定されているコードを基に、アスピット値引内訳の付番を行ってください。セレクトボックスより番号を選択し、設定ができます

上記設定後に「登録ボタン」をクリックしてください。

注意事項

- ・アスピット値引きコードは最大14個までの設定をして連携ができます
- ・マッピングされていない値割引は「その他値引き」として合算され連携されます
- ・デフォルト設定は、自動で付番できる機能になりますが、既にアスピットでコードを取り決めている場合は、アスピットの情報で設定を行う必要があります。
- ・アスピットでコード設定しない場合は、連携画面で新規でコード設定を行い、アスピット側でコードを合わせて設定してください。

2-6. 支払明細マッピング設定

連携設定画面で店舗共通マッピングを行うと、SELFORDER管理画面の商品登録情報が連携されます。設定をオン/オフで切り替えることができます。

店舗共通マッピング

値引明細 > **支払明細** >

支払明細設定

※アスピットで設定されているコードとUSENレジの設定情報を紐づけを行います。

ASPIT連携

支払明細

ASPIT連携

ASPIT支払内訳

ASPIT支払内訳	種別	店舗情報表示名
1	カード決済	クレジット6
1	カード決済	クレジット7
1	カード決済	クレジット8
1	カード決済	クレジット9
1	カード決済	クレジット10
1	カード決済	銀聯
1	カード決済	Diners/Discover
2	QR決済	PayPay
2	QR決済	d払い
2	QR決済	楽天ペイ
2	QR決済	メルペイ
2	QR決済	Smart Code
2	QR決済	WeChat Pay
2	QR決済	Alipay+

アスピットで設定されているコードを基に、アスピット支払内訳の付番を行ってください。セレクトボックスより番号を選択し、設定ができます。

上記設定後に登録ボタンをクリックしてください。

注意事項

- ・アスピット支払内訳コードは最大20個までの設定して連携ができます。
- ・マッピングされていない支払種別は「その他支払種別」として合算され連携されます
- ・デフォルト設定は、自動で付番できる機能になりますが、既にアスピットでコードを取り決めしている場合は、アスピットの情報で設定を行う必要があります。

2-7. 支払明細マッピングデフォルト値

- ・支払明細のデフォルト設定は「支払種別」単位でマッピング設定としています。
- ・「支払科目」単位でのマッピング設定も可能です。

※アスピット支払内訳コードは最大20個までの設定して連携ができます

※マッピングの変更を行った際は、アスピットへの設定変更依頼が必要になります。

依頼方法はP7参照

支払種別	マッピング番号(デフォルト値)
クレジット	1
QR決済	2
電子マネー	3
商品券(釣りあり)	4
商品券(釣りなし)	5
掛売	6
現金	0
未回収	7
ポイント	8

「支払種別」単位で連携設定

▼クレジット・QR決済支払種別の場合(内訳)

支払種別	店舗表示名	マッピング番号	支払種別	店舗表示名	マッピング番号
クレジット	Visa	1	QR決済	PayPay	2
クレジット	Mastercard	1	QR決済	d払い	2
クレジット	JCB	1	QR決済	楽天ペイ	2
クレジット	American Express	1	QR決済	メルペイ	2
クレジット	Diners Club	1	QR決済	Smart Code	2
クレジット	Discover	1	QR決済	WeChat Pay	2
クレジット	その他カード決済	1	QR決済	Alipay+	2
クレジット	クレジット1	1	QR決済	その他QR決済	2
クレジット	クレジット2	1	QR決済	QR決済1	2
クレジット	クレジット3	1	QR決済	QR決済2	2
クレジット	クレジット4	1	QR決済	QR決済3	2
クレジット	クレジット5	1	QR決済	QR決済4	2
クレジット	クレジット6	1	QR決済	QR決済5	2
クレジット	クレジット7	1	QR決済	QR決済6	2
クレジット	クレジット8	1	QR決済	QR決済7	2
クレジット	クレジット9	1	QR決済	QR決済8	2
クレジット	クレジット10	1	QR決済	QR決済9	2
クレジット	銀聯	1	QR決済	QR決済10	2
クレジット	Diners/Discover	1	QR決済	AEON Pay	2

2-8. 客層設定マッピングデフォルト値

- ・客層設定は納品時の初期登録値をデフォルト値として設定しています。

客層種別名	選択項目名	マッピング番号 (デフォルト値)
集客	広告、チラシ	1
集客	WEB広告	2
集客	SNS	3
集客	割引、クーポン	4
集客	紹介	5
集客	口コミ	6
集客	その他	7

2-9. 値割引設定マッピングデフォルト値

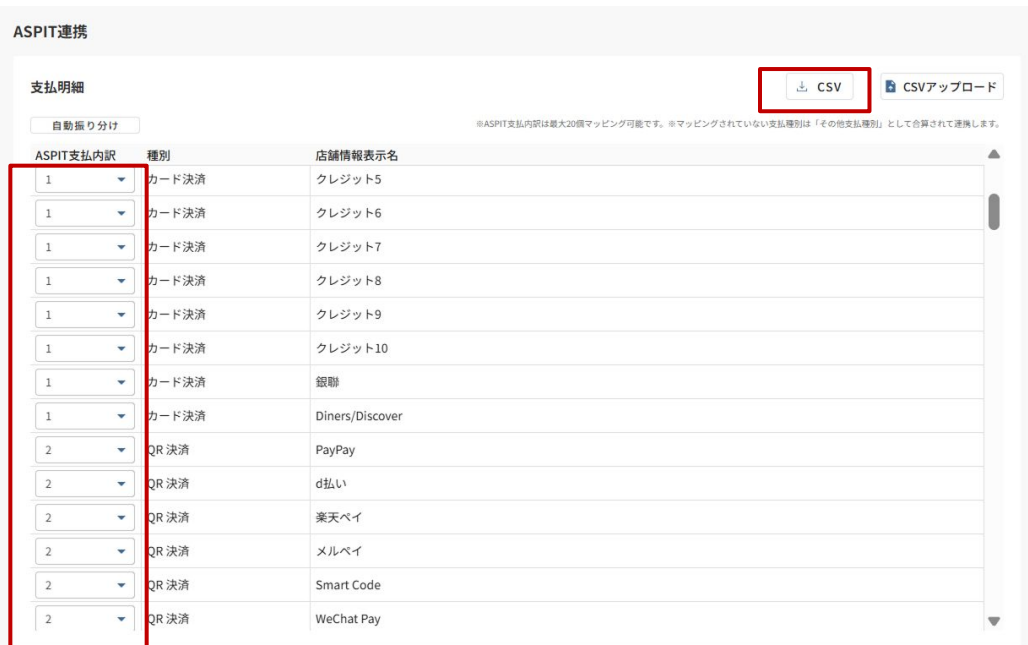
- ・値割引設定は、納品時の初期登録値をデフォルト値として設定しています。

値割引種別	値割引額	店舗表示名	マッピング番号 (デフォルト値)
値引	0	クーポン値引	1
値引	0	単品値引(手入力)	1
値引	0	全体値引(手入力)	1
割引	0	クーポン割引	2
割引	0	単品割引(手入力)	2
割引	0	全体割引(手入力)	2

3. 各種マッピング (CSV操作編)

3-1.CSVダウンロード

各マッピング情報画面から「CSVダウンロード」をクリックし、表示されている項目をダウンロードすることができます。



各項目の「CSV」を押下後、以下のようなCSVが出力されます。

▼例) 支払明細CSV

	A	B	C
1	支払科目ID	店舗表示名	アスピット支払内訳
2	00000000000001000001	Visa	1
3	00000000000001000002	Mastercard	1
4	00000000000001000003	JCB	1
5	00000000000001000004	American Express	1
6	00000000000001000005	Diners Club	1
7	00000000000001000006	Discover	1
8	00000000000001000007	その他カード決済	1
9	00000000000001000008	USENカード	1

アスピット支払内訳項目にコードを入力し、アップロードを行ってください。

注意事項

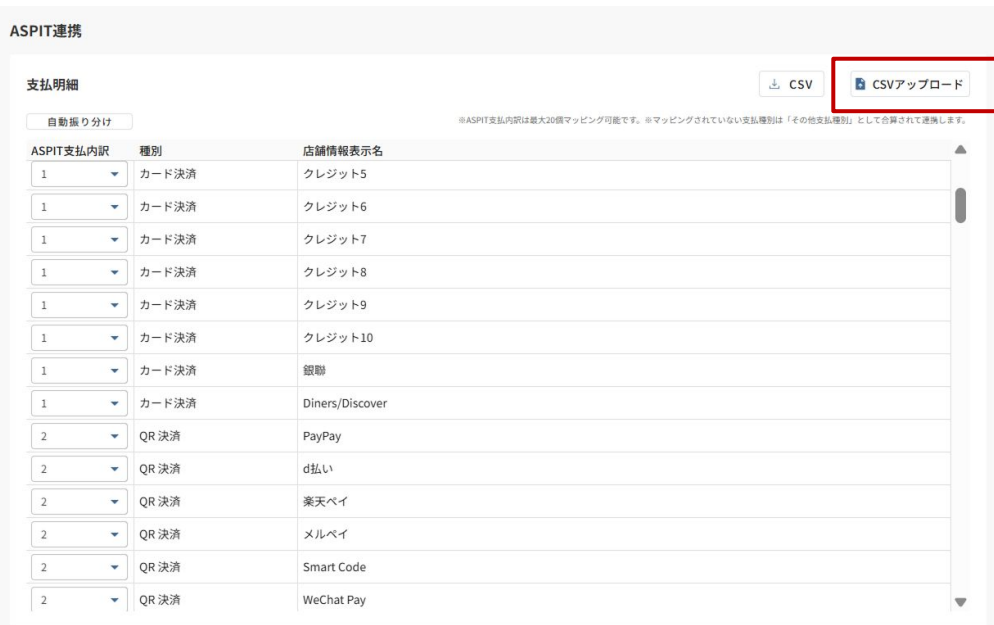
- ・支払明細のデフォルト設定は「支払種別」単位でマッピング設定としています。
- ・「支払科目単位」でのマッピング設定も可能です。

※アスピット支払内訳コードは最大20個までの設定して連携ができます

※マッピングの変更を行った際は、設定変更後のCSVダウンロードデータをアスピットへの変更依頼と合わせ送付をお願いします。（依頼方法はP7参照）

3-2.CSVアップロード

「CSV」から出力したCSVの空欄箇所に入力し、「CSVアップロード」をクリックして、CSVをアップロードしてください。



アップロードするCSVの登録区分を選択し、ファイルをアップロードしてください。

ASPIT連携

マッピング情報CSVアップロード

登録区分

値割引 支払種別 客層

CSVファイルを選択

アップロード

▼例) 客層別CSV

	A	B	C	D	E	F
1	ASPIT店舗コード	客層別ID	選択項目	客層種別名	選択項目名	アスピット客層コード
2	0001	US00800000000000000001	1	利用シーン	宴会	1
3	0001	US00800000000000000002	1	利用シーン	飲み会	1
4	0001	US00800000000000000003	1	利用シーン	ランチ	1
5	0001	US00800000000000000004	1	利用シーン	ディナー	1
6	0001	US00800000000000000007	2	新規	都内	2
7	0001	US00800000000000000008	2	新規	都外	2
8	0001	US00800000000000000012	3	リピーター	都内	3
9	0001	US00800000000000000013	3	リピーター	都内	3
10						

注意事項

- ・アスピットコード欄に、情報が入力されていることを確認してください。

3-3.CSVをExcelで開く際の注意点

CSV ファイルを Excel で開くと、Excel の自動変換機能により **先頭のゼロが削除されてしまう** 場合があります。その結果、ID などの桁数が変わり、システムにアップロードした際に「**支払科目 IDがPOSに存在しません**」などのエラー が発生します。

Excelを開き [ファイル] > (その他) [オプション] > [データ] > [自動データ変換] から以下のセクションの**チェックを外して** 無効にします。

先頭のゼロを削除して数値に変換する

	A	B	C
1	支払科目ID	店舗表示名	アスピット支払内訳
2	1000001	Visa	1
3	1000002	Mastercard	1
4	1000003	JCB	1
5	1000004	American Express	1
6	1000005	Diners Club	1
7	1000006	Discover	1
8	1000007	その他カード決済	1
9	1000008	USENカード	1



	A	B	C
1	支払科目ID	店舗表示名	アスピット支払内訳
2	000000000000001000001	Visa	1
3	000000000000001000002	Mastercard	1
4	000000000000001000003	JCB	1
5	000000000000001000004	American Express	1
6	000000000000001000005	Diners Club	1
7	000000000000001000006	Discover	1
8	000000000000001000007	その他カード決済	1
9	000000000000001000008	USENカード	1

■ 正しく開けた場合の例

- 誤：1000001
- 正：0000001000001

このように、**桁数が変わらず表示されていること** を確認してください。

注意事項

Excelの自動変換により値が変わる場合があります。
CSVは文字列として読み込み、列構成を変更しないようご注意ください。

USENレジに関するお問い合わせ

0120-210-440 年中無休/24時間受付

USENサービスお客様サポートサイト
各サービスのよくあるご質問を掲載しております。



URL
USENサービスお客様サポートサイト

<https://support.usen.com/>

ASPITに関するお問い合わせ

ASPITご利用のユーザー様専用フォーム



URL

<https://aspit.jp/contact/>

